

豊中市立第十五中

学校だより

# 一期一会

ICHIGO ICHIE



5月に  
なりました



## 安全意識を高めよう 「減災」のまちづくりを



→4/10避難訓練(地震) 素早く集団できました  
冷静に、自分・大事な人の身を守る行動を！

### 【備えをしておこう】

29年前の阪神・淡路大震災の時、豊中市は震度5強〜6弱の揺れだったのではと言われていました。27歳だった私は柴原町に住んでいたのですが、相当な揺れで目をさましたものの、布団の中で何もできなかったのを覚えています。  
幸い家具が倒れたり、怪我をしたりはなかったのですが、ベッド周りを安全にしておくことの重要性を感じました。  
東日本大震災、大阪北部地震、能登半島地震……各地で突如として発生する大地震。近い将来起こるとされる「南海トラフ地震」では、相当な揺れも予想されており、各地で備えも進んでいます。  
能登半島地震から5か月がたち、震災関連ニュースも少なくなり、地震のこと、復興のことについても忘れがちになってしまいます。忘れず備えておこうという意味をこめ今回の話題としました。

### 【学校で過ごす時間は……】

年1600時間(8時間×200日)を学校にいる時間とすると、それは1年間8760時間のおよそ5分の1に相当します。  
残りの5分の4は、家で寝ていたり、起きていて過ごしていたり、どこかに出かけていたり等の学校外にいる時間ということになります。  
このことから、いつ発生するか分からない災害に対しては、家庭・地域・学校や職場で備え、安全な空間にしておくとともに、訓練しておくことが大事であると感じます。

### 【「減災」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。】

「災害または災害による被害は生じるもの」という考えを前提とし、被害を最小限に抑えるために備えることをさします。  
地震、台風、洪水、津波等は、現在の科学をもつても予知することや、制御することは難しい。けれども、災害について考え、命を守り、よりよい社会を築くということは人間だからできることではないかと思うのです。



### 【4/26 参観・懇談】

初めての参観でやや緊張していた教室もありましたが、授業開始から2週間たち、リラックスした表情、意欲的な姿もありました。  
3年学年懇談では、進路の話に続き、長崎修学旅行の説明がありました。実行委員も発足し、あと1か月と少し、実現に向けて進めていきます。  
PTAオール委員会もありました。委員・役員の皆様、ありがとうございました。会員の皆様には活動へのご理解、ご参加をお願いいたします。



### 【本・映画から養う想像力】

短編動画等、短くてわかりやすいものがもてはやされる現在ではありますが、読み応えのある本、見応えのある映画にも挑戦し想像力を養いたいものです。  
数百ページの本、2時間を超える映画に挑むには忍耐力も多少必要ですが、頭を働かせ、エンディングまでたどり着いたときの達成感をぜひとも味わって欲しいです。  
映画館に行けるならぜひ、そうでなければ自宅での鑑賞でもいいです。さあ、何に挑戦しようかと思うこのごろです。



## スマホ・SNSとのつきあい方2

- GWも後半の連休に入りますね。スマホ・SNS使用もほどほどに、YouTube、ゲーム等のコンテンツにのめり込みすぎないように、時間に気をつけましょう。
- 課金のあるゲーム、スマホ決済、品物の売買等は、保護者の監督のもと行ってください。怪しいサイトへは決して立ち寄らず、万一のトラブルの際は、一人で悩まず、大人に助けを求めましょう。
- SNS等の向こうには残念ながら“良い人になりすました悪い人”もいます。個人情報を巧みに聞き出すとする(写真等から特定しようとする)人もいます。
- のめり込むと周りが見えなくなるのは、大人も子どもも一緒です。自分だけでなく、危なそうな人がいたら勇気を持って相談をお願いします。

